

日本絹の里 特別展

# 桐生織の伝統工芸士展

## ～伝統と創造～

令和4年4月16日(土)～5月23日(月)



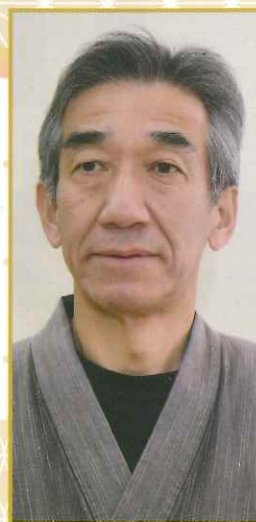
新井伊知郎

(アライデザインシステム 有限会社 代表取締役)



泉 太郎

(泉織物 有限会社 代表取締役社長)



高橋 康郎

(有限会社 高光織物工場 代表取締役)



長谷川博紀

(森秀織物 株式会社 代表取締役)

桐生市は、昔から「西に西陣(京都)、東に桐生」と称されるほど絹織物が盛んであり、織物の町として日本の織物産業を支えてきました。

昭和52(1977)年には、国の伝統的工芸品に指定されています。

本展では、桐生織の伝統工芸士の「匠」の技をご覧いただき、

歴史や技術の変遷、伝統工芸品「桐生織」の素晴らしさを紹介します。



開館時間 9:30～17:00

休館日 毎週火曜日 ※5月3日(火)は祝日のため開館

観覧料 一般 200円(160円) 大高生 100円(80円)

中学生以下 無料 ※( )内は20名以上の団体料金

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方  
とその介護者1名無料

主催・会場 群馬県立日本絹の里 協力 桐生織物協同組合

※新型コロナウイルス感染症の発生状況により、開催日時や関連行事等について変更になる場合があります。

※ご来館の際は、マスクの着用・手指の消毒・検温など、感染症対策へのご協力をお願い致します。



日本絹の里  
NIPPON SILK CENTER



〒370-3511 群馬県高崎市金古町888-1  
TEL 027-360-6300 FAX 027-360-6301  
<https://www.nippon-kinunosato.or.jp>

ぐんま県民カレッジ連携講座